

2025年度

県内景況・確報

◎概況 **県内景況は、拡大基調にある。**

●2025年度 おきぎん「カトレア」景況図●



2025年度の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに4年連続で前年度を上回りました。百貨店売上高は、4年ぶりに前年度を下回りました。耐久消費財である新車販売台数は、4年連続で前年度を上回りました。中古車販売台数は3年連続で前年度を上回りました。

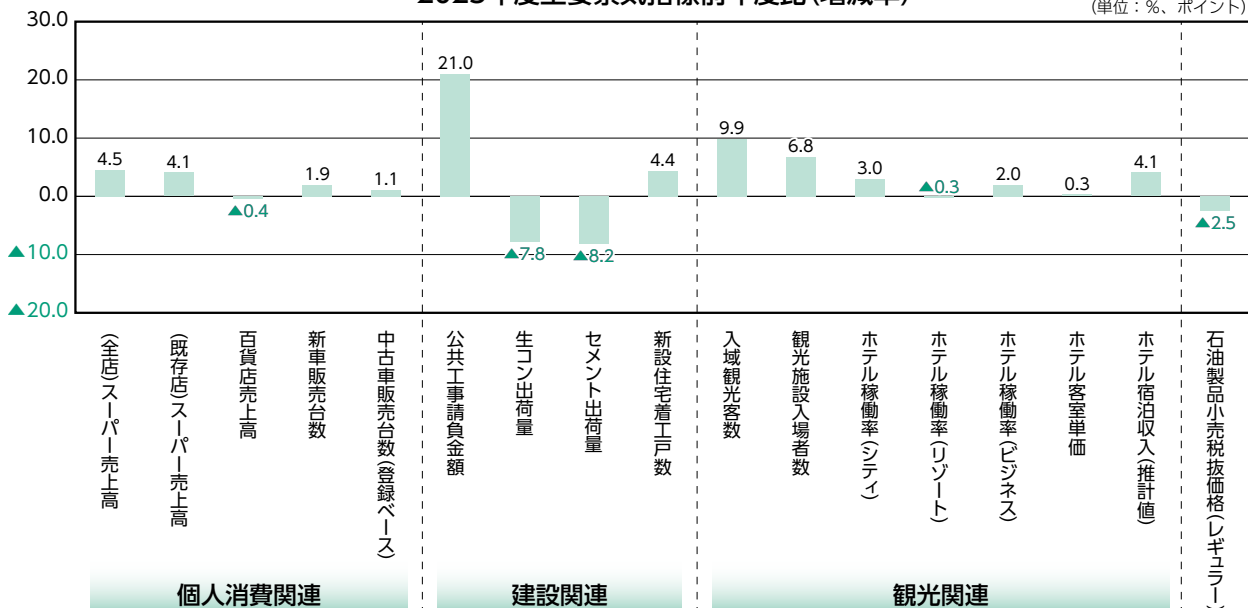
建設関連では、公共工事請負金額は前年度を上回りました。新設住宅着工戸数は前年度を上回り、建設資材である生コン・セメントにおいてはともに前年度を下回りました。

観光関連では、入域観光客数は5年連続で前年度を上回り、観光施設入場者数も5年連続で前年度を上回りました。ホテル稼働率は、シティホテル、ビジネスホテルは前年度を上回り、リゾートホテルは前年度を下回りました。ホテル客室単価は5年連続で前年度を上回り、宿泊収入（推計値）も5年連続で上回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、拡大基調を維持しているものの、一部に停滞感がみられます。建設関連は弱含んでいます。観光関連は拡大していることなどから、「**県内景況は、拡大基調にある。**」と景気判断を据え置きました。

2025年度主要景気指標前年度比(増減率)

(単位: %, ポイント)





個人消費

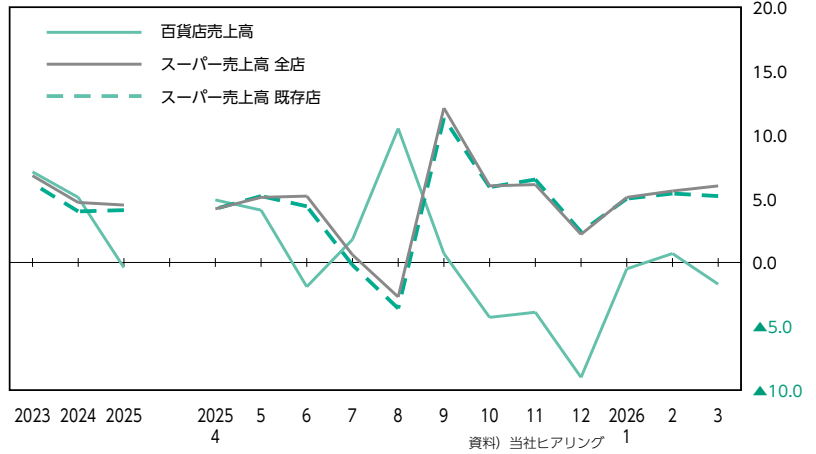


(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年度を上回る。百貨店売上高は前年度を下回る。

2025年度の個人消費関連は、スーパー売上高「**全店ベース（前年比4.5%増）**」は、物価高による単価上昇や観光客を含む客数増加などにより前年度を上回りました。品目別では、ウェイトの高い「食料品（同4.9%増）」は、物価高騰の影響などにより前年度を上回りました。「家庭用品（同1.8%増）」、「衣料品（同5.6%増）」は観光客を含む客数増加などにより前年度を上回りました。

前年度比、前年同月比



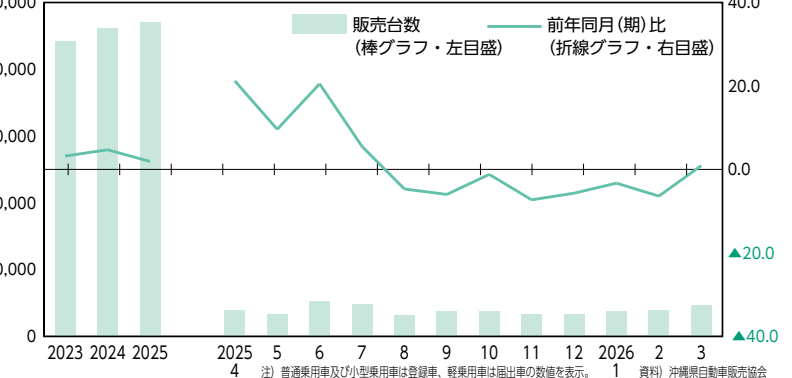
「**既存店ベース（同4.1%増）**」は、前年度を上回りました。品目別では、ウェイトの高い「食料品（同4.4%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年度を上回りました。「家庭用品（同1.6%増）」、「衣料品（同5.7%増）」はともに前年度を上回りました。

百貨店売上高（同0.4%減）は、売り場面積の減少などにより前年度を下回りました。内訳をみると、ウェイトの高い「衣料品（同2.8%減）」は前年度を下回りました。「雑貨（同2.5%減）」、「身の回り品（同2.6%減）」は、売り場面積の減少などにより前年同月を下回りました。一方、「食料品（同3.3%増）」は、物価高騰の影響や催事企画の好調などにより前年度を上回りました。

② 新車販売台数…新車販売台数は、前年度を上回る。

新車販売台数は、一部メーカーの出荷停止の反動やレンタカー需要の増加などにより、全体で47,088台（同1.9%増）と、前年度を上回りました。車種別では、「軽乗用車（同6.0%増）」は前年度を上回りました。「普通乗用車（同2.1%減）」、「小型乗用車（同1.2%減）」は前年度を下回りました。

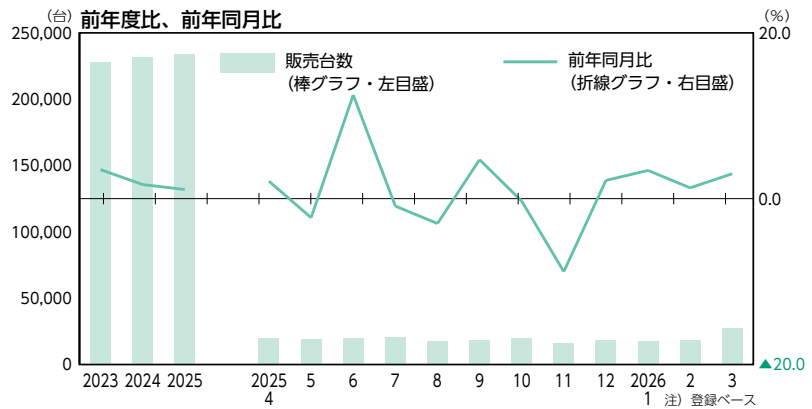
前年度比、前年同月比



※普通乗用車及び小型乗用車は登録ベース、軽乗用車は届出ベースの数値を合算。

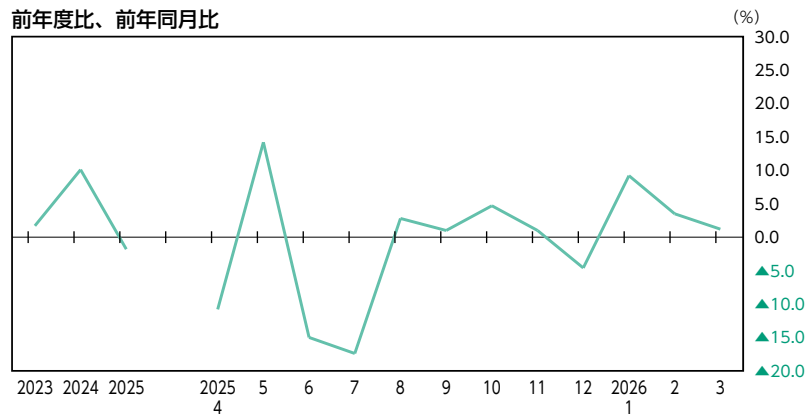
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年度を上回る。

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で234,266台（同1.1%増）となり、前年度を上回りました。車種別では、「軽乗用車（同2.0%増）」は、前年度を上回りました。「普通乗用車（同0.2%減）」は、前年度を下回りました。



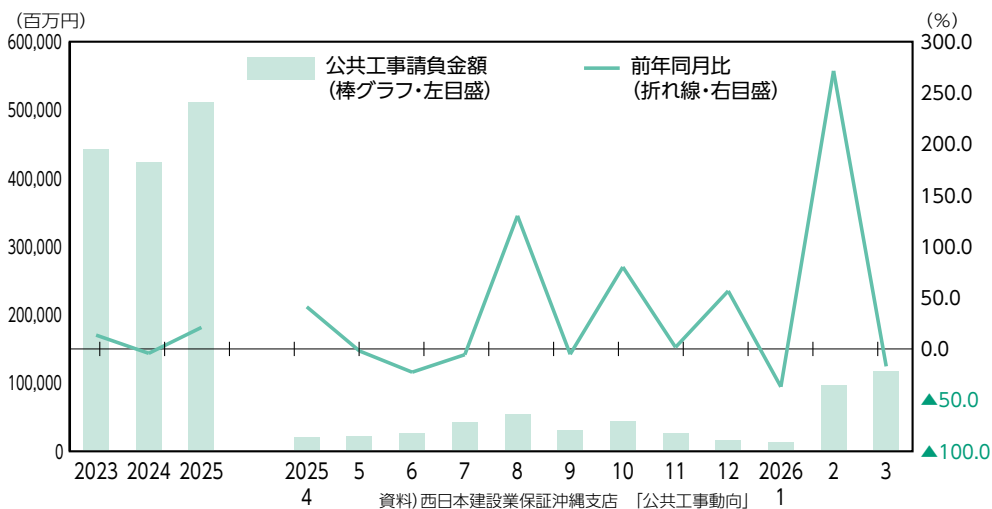
④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年度を下回る。

2025年度の大型家電専門店販売額は前年度を下回りました。



建設関連 (ふつう)

① 公共工事…公共工事請負金額は前年度を上回る。

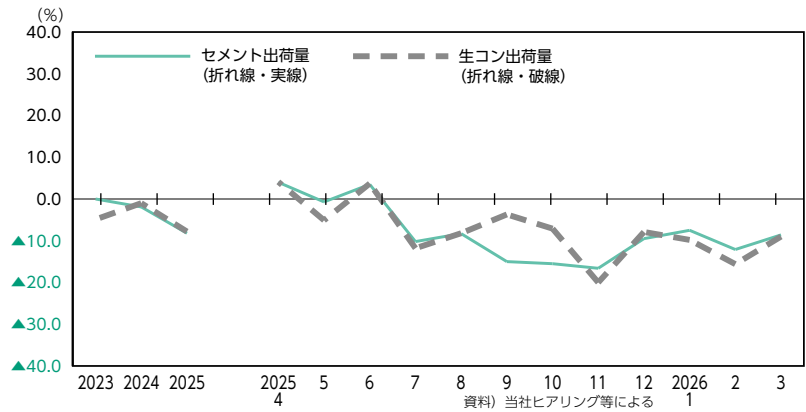


2025年度の公共工事請負金額は、前年度比21.0%増の5,116億9,700万円となりました。発注者別で見ると、「国（同38.9%増）」、「沖縄県（同13.1%増）」、「市町村（同8.2%増）」、「その他の公共的団体（同3.6%増）」は前年度を上回りました。一方、「独立行政法人等（同82.5%減）」は前年度を下回りました。



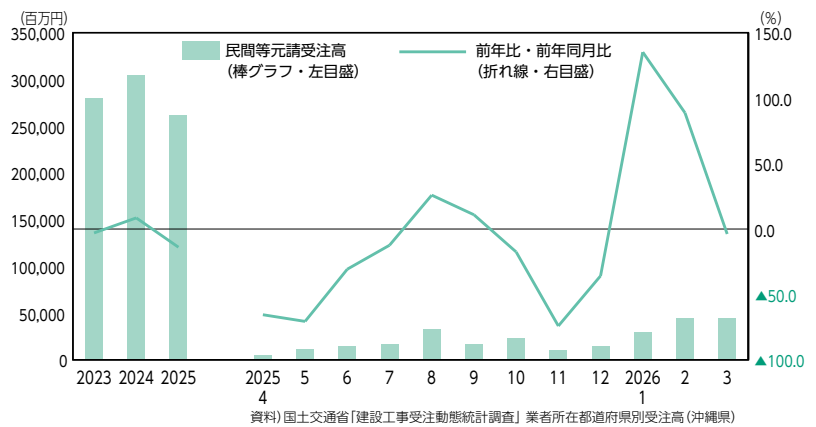
② 建設資材…生コン・セメントともに前年度を下回る。

2025年度の**建設資材関連**では、**生コン**の出荷量は7.8%減と前年度を下回りました。内訳では、公共工事向け出荷は前年度より15.5%減、民間工事向け出荷は3.9%減となり、ともに前年度を下回りました。**セメント**出荷量は8.2%減と前年度を下回りました。



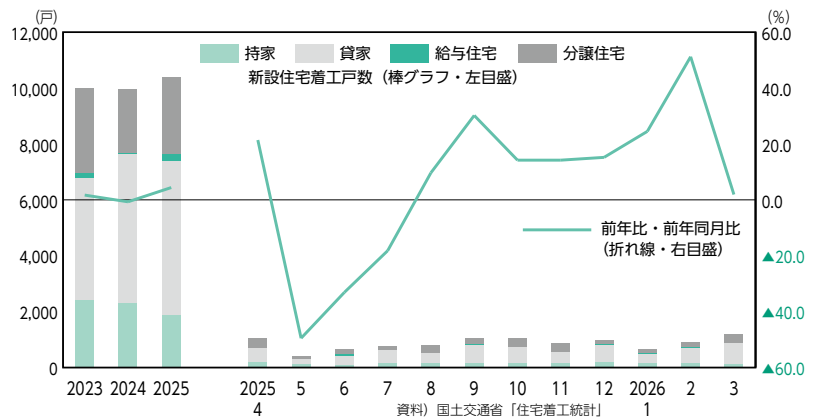
③ 【参考】民間等元請受注…民間等からの元請受注高は前年度を下回った。

2025年度の**民間等からの元請受注高**は前年度を13.9%下回りました。



④ 新設住宅着工戸数…着工戸数は前年度を上回る。

2025年度の**新設住宅着工戸数**は、全体で10,376戸となり4.4%増と前年度を上回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅（同21.0%増）」、「貸家（同3.7%増）」、「給与住宅（同473.2%増）」は前年度を上回りました。一方、「持家（同18.7%減）」は前年度を下回りました。

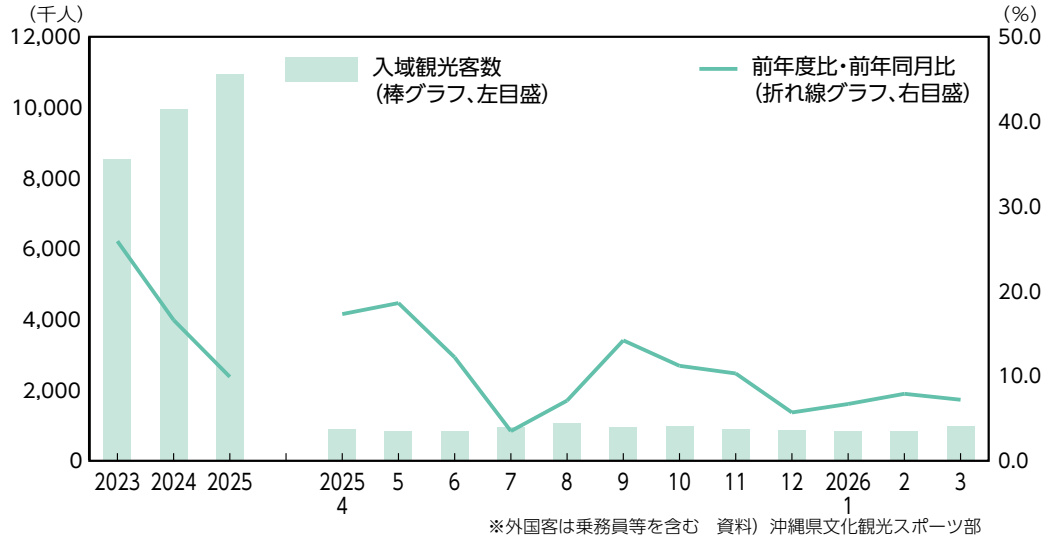


観光関連

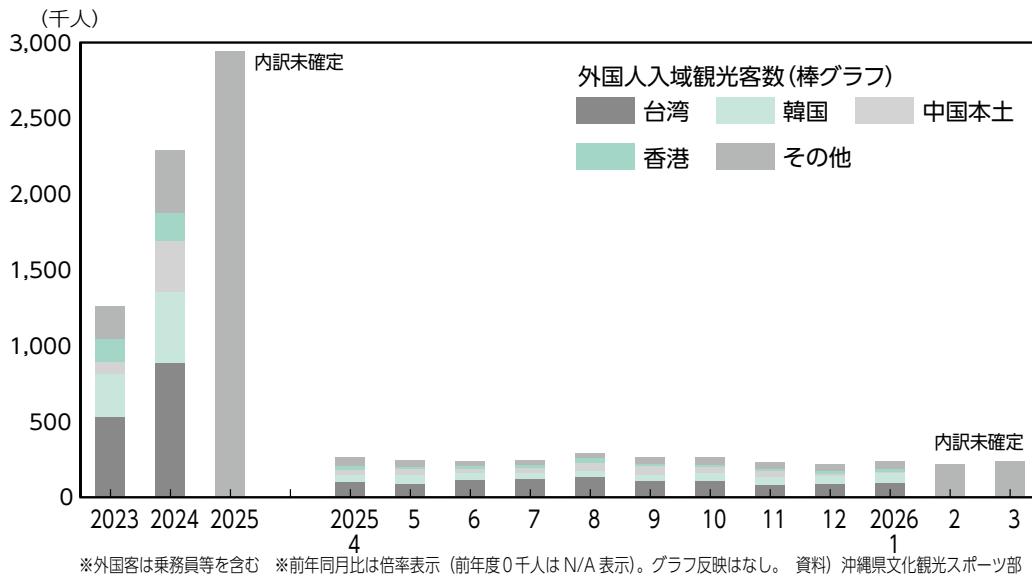


(良い)

① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年度を上回る。



外国客 入域観光客数…前年度を上回る。

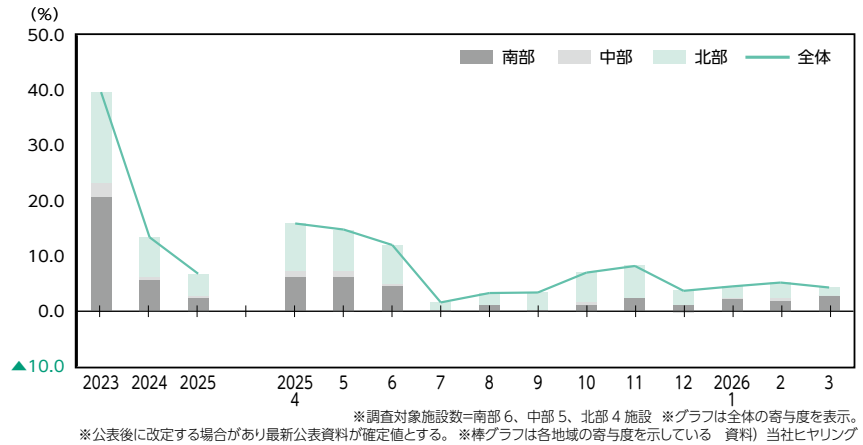


2025年度の**入域観光客数**は、10,935.8千人(前年度比9.9%増)となり、前年度を上回り過去最多となりました。内訳をみると国内客は臨時便・増便・季節運航等が好調に推移したことなどから7,994.5千人(同4.4%増)と、過去最多となりました。外国客は航空路線の新規就航や運航再開、増便のほか、クルーズ船の新規就航などにより2,941.3千人(28.4%増)となりました。



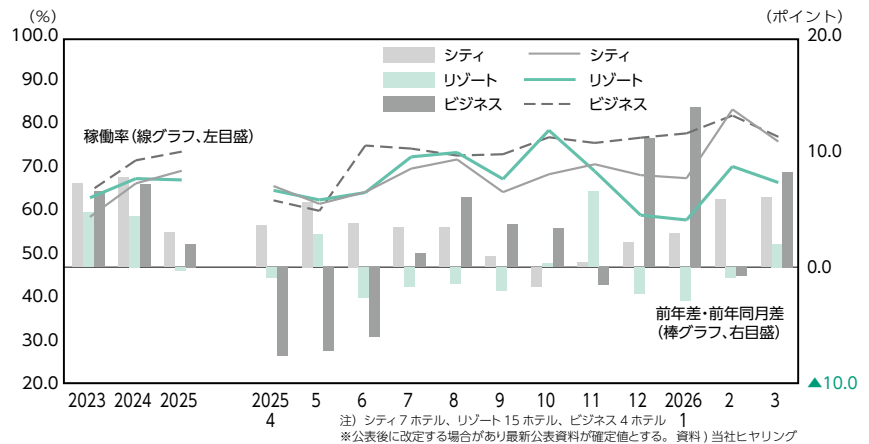
② 観光施設入場者数…前年度を上回る。

観光施設入場者数は、全体では前年度比6.8%増加となりました。地域別では、南部にある観光施設が同6.1%増、中部が同3.3%増、北部が同7.8%増となりました。



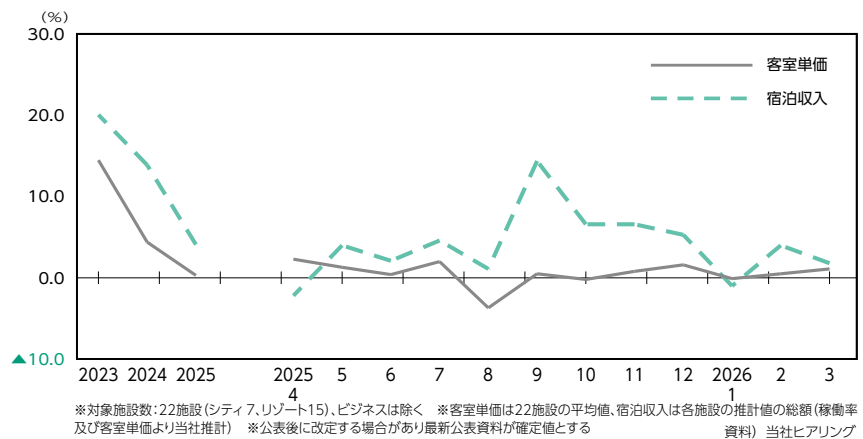
③ ホテル稼働率…シティホテル、ビジネスホテルは前年度を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回る。

2025年度の県内ホテル稼働率は、シティホテルが68.8%と前年度差3.0ポイント増加、リゾートホテルが66.7%と同0.3ポイント減少、ビジネスホテルが73.2%と同2.0ポイント増加しました。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…客室単価は前年度を上回り、宿泊収入も上回る。

ホテル客室単価(シティ&リゾート)は前年度比0.3%増と前年度を上回り、宿泊収入も同4.1%増と前年度を上回りました。





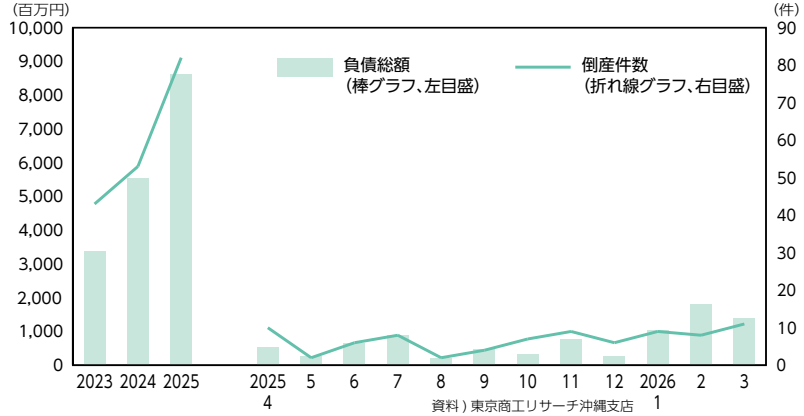
企業倒産



(ふつう)

① 企業倒産…件数、負債総額ともに前年度を上回る。

2025年度の**企業倒産件数**は、82件（うち大口倒産（負債総額1億円以上10億円未満）は27件）となり、前年度より51.8%上回りました。**負債総額**は86億2,100万円となり、前年度より41.0%上回りました。



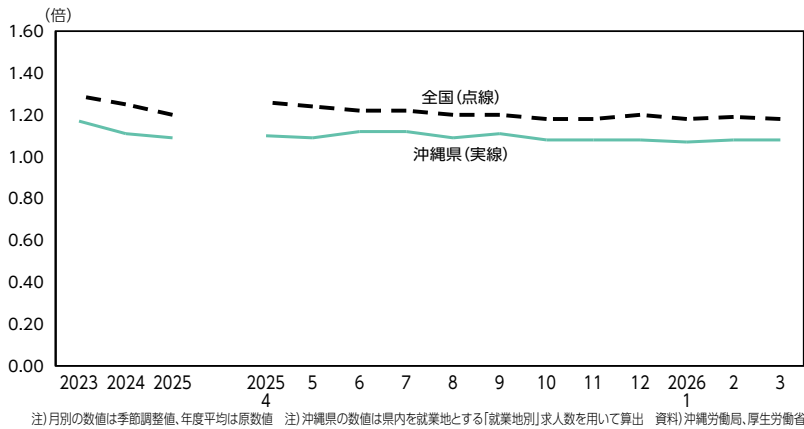
雇用関連



(やや良い)

① 有効求人倍率…沖縄・全国ともに前年度より低下。

2025年度の**雇用状況**は、月間有効求人数（年度平均）は前年度比6.3%減の29,836人に対して、月間有効求職者数（同上）は前年度比4.7%減の27,366人となり、**有効求人倍率（同上）**は1.09倍と、前年度より0.02ポイント低下しました。



② 完全失業率…沖縄、全国はともに前年度より上昇。

2025年度の**完全失業率（年度平均）**は、3.1%となり前年度より0.1ポイント上昇しました。

